

平成24年3月8日
国土交通省
佐伯河川国道事務所

大規模災害を想定した津波・道路啓開訓練を実施します。 ～津波の発生を想定した実践的な防災訓練～

九州地方整備局は、大正12年9月1日「関東大震災」、平成7年1月17日「阪神・淡路大震災」を経験し、平成23年3月11日に発生した「東日本大震災」から1年を迎え、教訓を活かし、大規模災害、津波の発生を想定した実践的な訓練を実施します。佐伯河川国道事務所では、津波を5mと想定し、通行規制箇所の看板設置や迂回路の確認、国道から市街地までの道路啓開調査、作業の確認訓練を実施します。

職員の災害対応能力の向上、関係機関との情報共有や連携を主な目的として、今回の訓練の実践で、防災計画を見直しする為の訓練を実施します。

- 日時 平成24年3月13日(火) 9時00分～11時30分
- 場所 国土交通省佐伯河川国道事務所及び現地
住所：佐伯市長島町 4-14-14 TEL 0972-22-1880
現地：番匠川 堤防道路(檜野橋付近)
- 主な内容
 - 道路啓開現地調査訓練
 - 通行規制に伴う看板設置訓練
 - 迂回路箇所のパトロール実施訓練
 - 携帯TV電話による映像配信訓練
 - 排水ポンプ場 樋管遠隔操作訓練
- 取材 公開(取材時間は、9:50～10:30でお願いします。)
現地：番匠川 堤防道路(檜野橋付近)
- 訓練想定 9時00分に室戸岬南沖、地震発生
大津波警報が発表(詳細については、別紙-1を参照)
- その他 大雨、地震等により訓練を中止する場合があります。

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 佐伯河川国道事務所

TEL：0972-22-1880

【道路】技術副所長 西 豊和(内線 205)

【河川】技術副所長 岩元 修治(内線 204)

津波・啓開訓練想定シナリオ

佐伯河川国道事務所では、9時00分に室戸岬南沖50kmで地震が発生し、深さ10km、M9.0、最大震度6弱、大津波警報（津波到達20分後）というシナリオで訓練を実施します。

9:00 ※地震発生（震度6弱）

※大津波警報発令（予想津波高6.0m、到達予想時刻9:20頃）

●地震・大津波警報発表情報を関係職員、委託職員等に周知

●佐伯河川国道事務所 危機メール訓練

9:10 ◎迂回路確認（津波高6.0mに対する）巡回訓練：県道 2路線

9:15 ●佐伯維持出張所（現地到着）、10号番匠大橋（被災予定箇所）待機完了

◎下久部排水ポンプ場の遠隔操作訓練

9:20 ◎規制（人員、機材、看板）配置訓練（写真撮影後、メールにて送信訓練）

9:22 ※津波高5.0m到達

9:40 ※大津波警報解除

●番匠川点検開始（机上）

9:45 ●啓開応援調査指示のメール（番匠川河川堤防、R217）

9:50 ●佐伯出張所、佐伯維持出張所、維持業者（2社）で災害、浸水箇所の啓開調査（集合場所から堤防道路入口へ移動準備）

10:00 ◎啓開応援調査（番匠川堤防道路の報告訓練）

10:20 ◎啓開訓練（出張所パトロールカー、維持トラック、維持出張所パトロールカー）
（実走行 携帯TV電話による映像配信 → 防災室で受信）

11:30 ●訓練終了

★現地取材について

現地につきましては国道217号より檜野橋を渡る手前に東九州道工事用入口がございますので、そちらで御願います。